

### 環境回復くサロん叶さんからの報告です。

まさに驚く報告が届きました。男性で現在90歳。この方は15年前に肺気腫を患い肺の半分が機能しなくなり現在に至っていたそうです。酸素吸入はしていなかったそうです。その方にこの4月に深遠の吸入用をすすめて始めたのですが、あまり真剣にはしていなかったようです。それでも吸入をかけたときは呼吸が楽になったので続けていたようです。所が6月にくも膜下出血で緊急入院したので、半身麻痺になってしまったそうです。この時も真剣に吸入をかけていればと強く思われ、その後は病院に持ち込み、真剣に吸入を始めたのです。7月に入り、順調に回復し、自力で立つこともできるようになりました。これから1ミリに向け準備をしているところ。ただ、医者がおしよっているには、こんな状況、自立で立つこと自体が、不思議であり得ないことだと、本人も感覚が戻り、ますます吸入を真剣に続けるようになったそうです。もう一つ絶対あり得ないことが起っていると医者がその事実を認めようとはしていないとのこと。それはMRI検査をしても肺の機能が全くしていないのに、生きてい

る事象があり得ないことで、まして酸素吸入なしで普通に呼吸していることが不思議で首をかしげているようです。だど報告がありました。医者も深遠吸入にとっても興味を示され、経過を見守っているようです。

### 環境回復くサロん笑みなさんからの報告です。

足がこむら返りになった時に、ゼロ磁場誘導カードを当てていたら数秒ほどで治ります。外すとまたなったりする時もあるので、そんな時はしばらく当てていると良いです。腰にも当てています。

M K様

知人のTさんが、抗酸化新聞花盛りで通学用ICカードといふしよにゼロ磁場誘導カードをケースに入れていたら、改札口でタッチしても反応しなかつたという記事を読んで、自分でも試したそうです。すると、本当に反応しなかつたので本物だと思ひ、すぐにカードを十枚購入したと聞き、私も早速購入しました。

A S様：私たちは日々の生活の中で沢山の電磁波を浴びています。LED照明、電子レンジ、スマホ、パソコン、タブレット、テレビ、IH、炊き込み、グヒータ、電気毛布、電気カセット、トコタツ、マサシ、ア一等々目

には見えな、電磁波ですが、数々の健康被害が懸念されています。身体への影響はもしかしたら数年後、数十年後に出てくるのかもしれない。今は何ともないから大丈夫というよりも、影響が出た場合のことを考えて対処する方法があるならば、直ちに実行すしーとは思ひ、ませんか？ たとえば、お部屋を抗酸化処理する事で室内の空気を変えることが出来る。さらに電磁波をカットする事が出来る方法、抗酸化ワックス塗り、電磁波カットお、磁場上エネルギー誘導なら、ゼロ磁場誘導カードを身に付けたりスマホに入れたりする方法、それとも何もしない方法、あなたならどちらを選びますか？

### ゼロ磁場誘導エネルギーオフエ車の お守りが好評です。



ゼロ磁場誘導エネルギーとは？皆さんあまり理解していないようなので、少し説明をさせていただきます。車に関して説明しますと、車から発生している有害電磁波とお守りから発生しているエネルギーとが引き合ひ、衝突して消える。つまり、ゼロになる。そしてまた新たな生命活性ネ

ルギーが誕生して、エネルギーの連鎖が出来る。運転している人間にとっても常に脳波が安定した形になろうとしてエネルギーが流れるので、正常な判断が出来るようになり、今一問題になっている事故等も避けられる確率が高くなる事でしょう。また運転者と外部からの影響、人が飛び込んでくるとか、見えないマイナスエネルギーに引、張られることも極端に少なくなてくるでしょう。5月の連休明けにリリースしたゼロ磁場誘導カードも驚きのエースが飛び込んできます。スマホを男子学生はズボンの前ポケットに入れて歩くことが多いと聞きます。そうしたら股間ところがびりびりと感じるようなのです。これは明らかにスマホから出ている有害電磁波を感じているようです。それがスマホにカードを入れておくだけで、そのびりびりとした感覚が消えるようです。自分の身を守るためにも一枚スマホに入れて行動することをおすすめします。有害電磁波はどこにいても被爆している状態です。電磁波過敏症の方が大変増えています。住宅の床、壁、天井に電磁波を遮断するシートを全面に施さないと生きられない方もいます。これも100%防げることではないようです。これも高額なお金と精神的な負担が伴うようです。ただ遮断のためにお金をかける、苦しい選択です。抗酸化工法は、全ての有害電磁波を生命活性エネルギーに変換して、脳波が安定、例えばα波、θ波してくると、病気のない世界も見えてくるのかもしれない。うふふ